

整理番号	29005
評価対象年度	令和4年度
編成区分	当初

事務事業評価(事前)シート

提出日	令和3年11月5日
事業担当課	三京クリーンランド埋立処分場

《基本情報》

事務事業名	三京クリーンランド埋立処分場維持管理費 (マットレス解体業務の拡大)		<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大
基本施策	D2 資源を守り大切に社会の実現をめざします		
2025年度にめざす姿 (なにが、どうなっている)	なにが	どうなっている	
	だれもが	ごみ減量・リサイクルに対する意識を高め、資源を守り大切に社会の形成に取り組んでいる。	
個別施策	D2-1 ごみ排出量の削減とリサイクルを推進します		
2025年度にめざす姿 (なにが、どうなっている)	なにが	どうなっている	
	だれもが	ごみ減量とリサイクルに積極的に取り組んでいる。	

《事業の目的及び現在の取組み概要等》

現状・問題点	嵩張るごみ(マットレスやソファ等)については、金属のコイル等が含まれているため、不燃ごみとして当処分場へ搬入されるが、解体して可燃ごみと資源物(金属)等に選別することで、当処分場の延命化に寄与している。しかし、ポケットコイルマットレスについては、解体に時間がかかることから、そのまま埋立てられている。
目標(誰(何)をどのような状態にしたいのか)	嵩張るごみを解体して選別することで、ごみの減量及び埋立処分場の延命化を図る。
課題(どういうことをする必要があるのでか)	不燃ごみとして搬入されるポケットコイルマットレスを解体し、可燃ごみと資源物(コイル)に選別して処理することで埋立処分場の延命化を図るための業務体制を強化する。
上記の問題点に対して現在行っている事業の有無	有・ (無) ※有の場合は事業概要を添付(委員会資料等)
当該新規・拡大事業を行うにあたり、縮小・統合・廃止する事業	有・ (無) ※有の場合は事業概要を添付(委員会資料等) 新規・拡大事業を行うためには、今までやってきた取組みを検証し、成果や効果が低い事務事業の終了も含めた「選択と集中」に努めることが不可欠です。

《事業の概要》

事業の具体的内容 (対象、事業主体、事業期間、総事業費、事業費内訳等記載)	不燃ごみとして搬入されるポケットコイルマットレスを手作業にて解体し、可燃ごみと資源物(コイル)に選別する。 【事業期間】令和4年度～ 【総事業費】5,511千円 【事業費内訳】ポケットコイルマットレス解体業務委託 1,300個 人件費 4,006,584円 法定福利費 640,653円 物件費 11,618円 一般管理費 350,812円 消費税 500,966円 【実施場所】三京クリーンランド
業務量の増減	66時間の増(契約事務30時間、検査事務等36時間)

市民等の参画と協働のまちづくり (取組みに☑をし、その内容を記載)	<input type="checkbox"/> 情報共有 <input type="checkbox"/> 参画 <input checked="" type="checkbox"/> 協働					
	マットレスやソファ解体のノウハウを有している地元の三京町環境整備企業組合(埋立業務受託者)へ委託する。					
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度 <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰り返し <input type="checkbox"/> 期間限定 (年度～ 年度)					
予算額	金額(千円)	国	県	地方債	その他	一般財源
	当年度	5,511				5,511
	総額					
	財源名称					
成果(活動)指標	指標(単位)	ポケットコイルマットレスの年間解体個数				
	年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	目標値	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300
	成果指標及び目標値の説明	ポケットコイルマットレスの解体個数が増加することで、埋立処分場の延命化が図られると考えられるため、年間解体個数を成果指標とした。令和2年度の持ち込み実績1,300個を基準値とし、毎年1,300個(@5個/日×5日×52週)ずつ解体することを目標とする。				

評価結果

(1)今後の事業の方向性と理由	
<input checked="" type="checkbox"/> 採択	<input checked="" type="checkbox"/> 所管案のとおり <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 事業規模拡大 <input type="checkbox"/> 事業規模縮小 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> 不採択	<input type="checkbox"/> 企画不十分
<input type="checkbox"/> 一部不採択	<input type="checkbox"/> 企画不十分
(2) 評価会議における指摘事項	
<p>不燃ごみとして搬入されるポケットコイルマットレスを解体し、可燃ごみと資源物(コイル:金属)に選別して処理することで、埋立処分場の延命化を図るものである。</p> <p>本事業を実施することで、年間1300個、14,408㎡の埋め立ての削減、解体せずに75年間埋め立てた場合と比較し、約1.7年分の延命につながるとともに、約6億円の経費の節減となることから、事業の実施は適当である。</p>	